



2016チーム得点者(赤はリーグ。青はナビ。黒は天皇杯。◎はPK。★はFK直接)

リーグ 得点	総得 点数		リーグ	ナビ	天皇杯
8	8	シモビッチ	●●●◎●●●●		
3	3	永井謙佑	●●●		
1	1	松田リキ	●		
1	1	竹内彬	●		
0	1	野田隆之介		●	
1	1	川又堅基	●		
1	1	和泉竜司	●		
1	1	古林将太	●		
1	1	田口泰士	●		
1	1	竹内彬	●		
1	1	矢野貴章	●		

2016アシスト(自分調べ)(赤はリーグ。青はナビ。黒は天皇杯。◆はFK。▲はCK)

リーグ	総アシ スト数		リーグ	ナビ	天皇杯
2	2	古林将太	●●		
2	2	矢野貴章	●●		
2	3	田口泰士	▲▲	◆	
1	1	竹内彬	●		
1	1	永井謙佑	●		
1	1	シモビッチ	●		



2015チーム得点者(赤はリーグ。青はナビ。黒は天皇杯。◎はPK。★はFK直接)

リーグ 得点	総得 点数		リーグ	ナビ	天皇杯
10	11	永井謙佑	●●●●●◎●●●	●	
9	11	川又堅基	●●●●◎●●●	●●	
5	6	鬨莉王	●●◎●●	◎	
5	7	ノヴァ	●●●●●	●●	
3	3	矢野貴章	●●●		
2	2	磯村亮太	●●		
2	2	田口泰士	●●		
1	2	小屋松	●	●	
1	2	松田リキ	●	●	
1	1	オウン	●		
1	1	田中輝希	●		

1	3	矢田旭	●	●●	
1	1	牟田雄祐	●		
1	2	小川佳純	●	●	
1	3	野田隆之介	●	●●	
0	1	竹内彬		●	
0	0	レドミ			
0	0	ダニルソン			

2015アシスト(自分調べ)(赤はリーグ。青はナビ。黒は天皇杯。◆はFK。▲はCK)

リーグ	総アシスト数		リーグ	ナビ	天皇杯
8	11	永井謙佑	●●●●●●●●●●	●●●	
5	6	鬨莉王	●●●●●	●	
4	5	小川佳純	●●◆●●	●	
3	4	矢田旭	●●●	◆	
2	2	田中輝希	●●		
2	5	矢野貴章	●●	●●●	
2	3	田口泰士	◆●●	▲	
1	1	川又堅基	●		
1	2	小屋松	●	●	
1	1	レドミ	●		
0	1	松田リキ		●	
0	1	本多勇喜		●	

2014チーム得点者(赤はリーグ。青はナビ。黒は天皇杯。◎はPK。★はFK直接)

リーグ得点	総得点数		リーグ	ナビ	天皇杯
12	19	永井謙佑	●●●●●●●●●●●●●●●●	●	●●●●●●●●
7	12	鬨莉王	●◎◎◎◎●●●●●	●●●	●●
5	5	ケネディ	●●●◎◎		
4	4	川又堅基	●●●●		
3	6	小川佳純	●●●	●●	●
2	5	玉田圭司	●●	●	◎●
2	3	矢野貴章	●●	●	
2	3	レドミ	●●		●
2	2	オウン	●●		
2	3	田鍋陵太	●●		●
1	5	松田リキ	●	●	●●●
1	1	磯村亮太	●		
1	1	田口泰士	●		

1	3	矢田旭	●	●	●
1	1	ダニルソン	●		
1	1	牟田雄祐	●		
0	2	佐藤和樹			●●

2014アシスト(自分調べ)(赤はリーグ。青はナビ。黒は天皇杯。◆はFK。▲はCK)

リーグ	総アシスト数		リーグ	ナビ	天皇杯
5	8	田口泰士	▲●●▲●●	●●	▲
4	4	レドミ	▲◆●●▲		
3	4	矢野貴章	●●●●		●
3	3	永井謙佑	●●●		
2	2	ケネディ	●●		
1	2	玉田圭司	●	●	
1	4	小川佳純	▲	▲	●▲
1	2	松田リキ	●		●
1	1	枝村匠馬	●		
1	4	矢田旭	◆	●●	●
1	5	鬨莉王	●		●●●●
0	2	牟田雄祐		●	●
0	1	田鍋陵太		●	
0	1	佐藤和樹			●

アシストは明確な意志を持って出したラストパス・クロスに付けます。

2013チーム得点者(赤はリーグ。青はナビ。黒は天皇杯。◎はPK。★はFK直接)

得点数		リーグ	ナビ	天皇杯
12	ケネディ	●◎●●◎●●●●		
11	玉田圭司	●●◎●●●●●	●●	
9	小川佳純	●●●●●●●●		
4	鬨莉王	●●●	◎	
3	増川隆洋	●●●		
2	田中輝希	●●		
2	オウン	●	●	
2	藤本淳吾	●●		
2	矢野貴章	●	●	
1	本多勇喜	●		
1	ヤキモフ		●	
1	中村直志	●		
1	田中隼磨	●		

2013アシスト(自分調べ)(赤はリーグ。青はナビ。黒は天皇杯。◆はFK。▲はCK)				
アシスト数		リーグ	ナビ	天皇杯
8	藤本淳吾	◆●●●◆●▲●●		
7	ケネディ	●●●●●●●		
3	田口泰士	●▲◆		
3	ダニルソン	●●	●	
3	玉田圭司	●●●		
3	永井謙佑	●●●		
2	小川佳純	●●		
1	田中輝希		●	
1	ヤキモフ		▲	
1	ダニルソン	●		
1	田中隼磨	●		
1	闘莉王	●		
1	阿部翔平	●		
アシストは明確な意志を持って出したラストパス・クロスに付けます。				
サポーターなので基準甘めです。				

2016J1リーグ戦 ①②は1st/2ndステージ			
	ホーム	アウェイ	勝ち点
仙台	○①		3
鹿島	●①		0
柏			0
浦和		●①	0
磐田		○①	3
FC東京		●①	0
横浜FM	○①		3
川崎F		●①	0
甲府			0
新潟	○①		3
清水			0
ガンバ			0
湘南			0
神戸			0
広島	▲①		1
大宮	●①		0
鳥栖			0
勝ち点	10	3	13

2015J1リーグ戦 ①②は1st/2ndステージ			
	ホーム	アウェイ	勝ち点
仙台	●②	●①	0
鹿島	▲①	●②	1
柏	○①	●②	3
浦和	○②	●①	3
山形	▲①	○②	4
FC東京	▲②	○①	4
横浜FM	●②	●①	0
川崎F	●①	●②	0
甲府	○②	●①	3
新潟	○②	▲①	4
清水	○①	▲②	4

ガンバ	○②	●①	3
湘南	○①	●②	3
神戸	○②	○①	6
広島	○①	●②	3
松本	▲①	○②	4
鳥栖	●①	▲②	1
勝ち点	31	15	46

### 2014J1リーグ戦

	ホーム	アウェイ	勝ち点
仙台	▲	▲	2
鹿島	●	○	3
柏	▲	○	4
浦和	●	○	3
大宮	○	○	6
FC東京	▲	○	4
横浜FM	▲	○	4
川崎F	▲	●	1
甲府	○	●	3
新潟	●	▲	1
清水	●	▲	1
ガンバ	●	○	3
セレッソ	●	○	3
神戸	○	○	6
広島	●	●	0
徳島	▲	○	4
鳥栖	●	●	0
勝ち点	15	33	48

### 2013J1リーグ戦

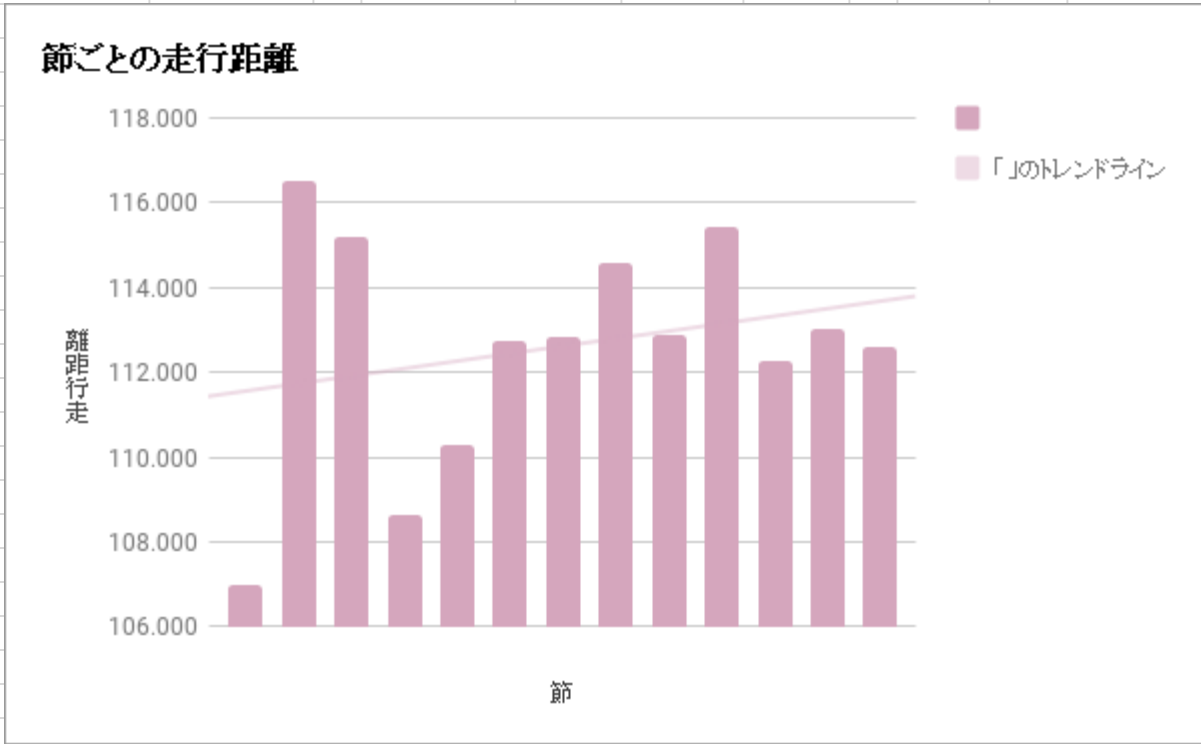
	ホーム	アウェイ	勝ち点
仙台	●	●	0
FC東京	●	●	0
鹿島	○	●	3
湘南	○	△	4
甲府	△	○	4
新潟	○	●	3

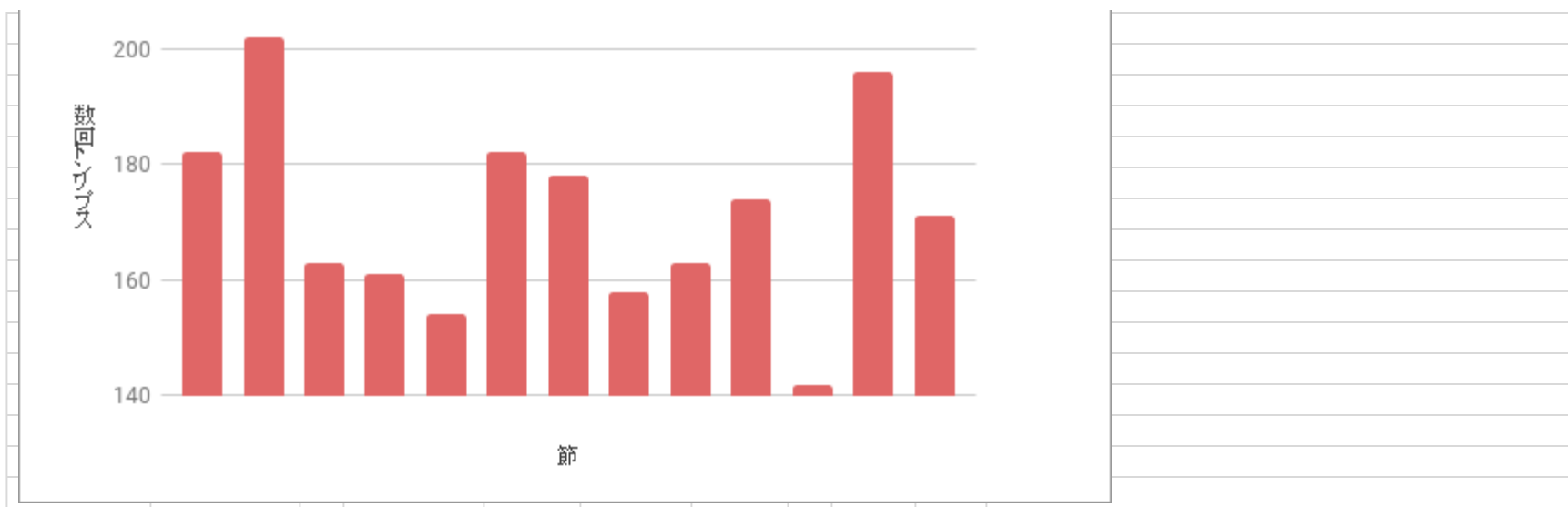






2nd-16									
2nd-17									
平均	112.619	113.172		171.25	168.67				
節	名古屋	対戦相手		名古屋	相手				
	100.00	背景色赤は勝利チーム							
	100.00	背景色青は敗戦チーム							
	100.00	背景色黄は引き分け							
	100.00	太字フォント大は相手より数字が大きい時							

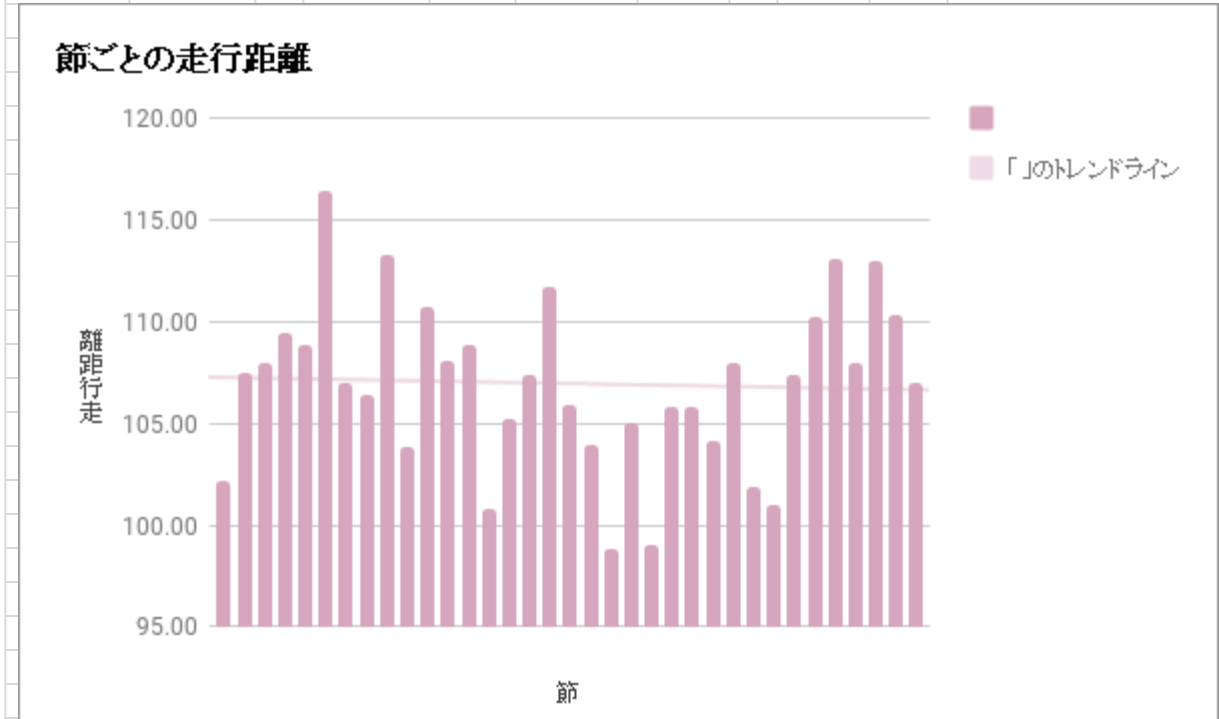




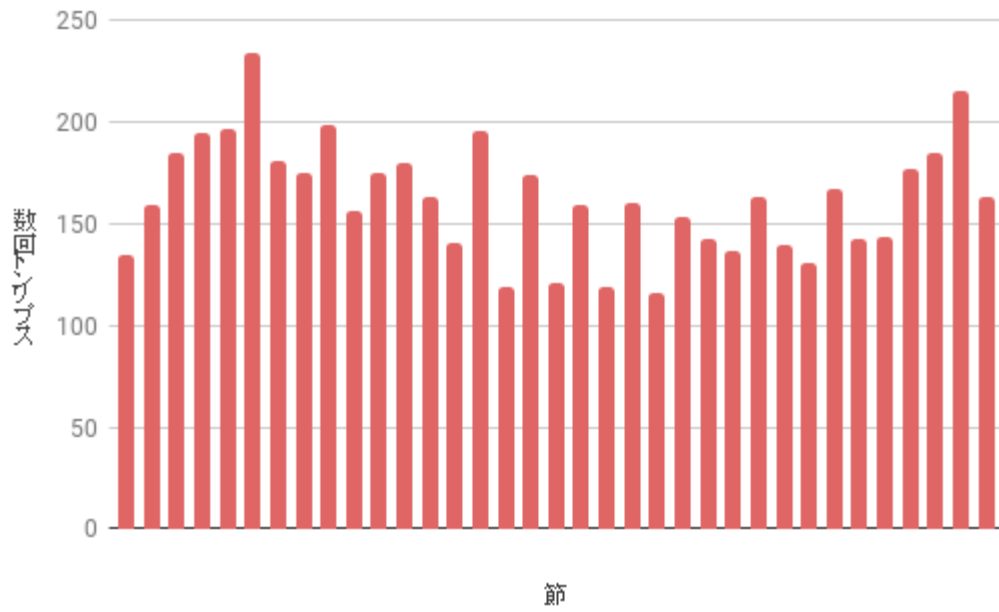
## 2015トラッキングデータまとめ

節	走行距離		相手		スプリント数	スプリント数			
	名古屋	<				名古屋	>		
1st-1	102.16	<	<b>110.90</b>	松本	3△3(H)	135	<	<b>161</b>	
1st-2	107.44	<	<b>111.61</b>	甲府	0●1(A)	159	<	<b>170</b>	p1n1 走行距離もスプリントも少なく、負けた試合(1)
1st-3	107.92	<	<b>111.82</b>	鹿島	1△1(H)	<b>185</b>	>	174	
1st-4	109.46	<	<b>112.34</b>	G大	1●3(A)	194	<	<b>225</b>	p1n1 走行距離もスプリントも少なく、負けた試合(2)
1st-5	108.88	<	<b>109.46</b>	広島	2○0(H)	<b>196</b>	>	175	
1st-6	<b>116.42</b>	>	115.27	清水	3○1(H)	<b>234</b>	>	208	p1n4 走行距離もスプリントも多く、勝った試合(1)
1st-7	107.00	<	<b>110.40</b>	浦和	1●2(A)	181	<	<b>207</b>	p1n1 走行距離もスプリントも少なく、負けた試合(3)
1st-8	<b>106.39</b>	>	105.33	神戸	1○0(A)	<b>175</b>	>	134	p1n4 走行距離もスプリントも多く、勝った試合(2)
1st-9	113.22	<	<b>120.17</b>	湘南	3○0(H)	198	<	<b>206</b>	p1n2 走行距離もスプリントも少ないが、勝った試合(1)
1st-10	103.82	<	<b>114.16</b>	横鞠	0●2(A)	156	<	<b>160</b>	p1n1 走行距離もスプリントも少なく、負けた試合(4)
1st-11	<b>110.68</b>	>	109.28	川F	0●1(H)	<b>175</b>	>	156	p1n3 走行距離もスプリントも多いが、負けた試合(1)
1st-12	108.08	<	<b>112.40</b>	鳥栖	0●1(H)	180	<	<b>186</b>	p1n1 走行距離もスプリントも少なく、負けた試合(5)
1st-13	108.88	<	<b>113.64</b>	F東	1○0(A)	<b>163</b>	>	162	
1st-14	100.80	<	<b>107.14</b>	山形	0△0(H)	140	<	<b>157</b>	
1st-15	105.24	<	<b>106.02</b>	新潟	1△1(A)	<b>195</b>	>	156	
1st-16	107.34	<	<b>109.95</b>	柏	1○0(H)	119	<	<b>157</b>	p1n2 走行距離もスプリントも少ないが勝った試合(2)
1st-17	111.67	<	<b>120.97</b>	仙台	0●2(A)	174	<	<b>189</b>	p1n1 走行距離もスプリントも少なく、負けた試合(6)
2nd-1	105.93	<	<b>112.88</b>	湘南	1●2(A)	121	<	<b>172</b>	p1n1 走行距離もスプリントも少なく、負けた試合(7)
2nd-2	103.90	<	<b>106.07</b>	G大	3○2(H)	<b>159</b>	>	155	
2nd-3	98.83	<	<b>105.57</b>	清水	2△2(A)	119	<	<b>140</b>	闘莉王退場
2nd-4	<b>105.00</b>	>	100.27	浦和	2○1(H)	<b>160</b>	>	154	p1n4 走行距離もスプリントも多く、勝った試合(3)ただし相手一人退場(森脇)
2nd-5	99.03	<	<b>101.54</b>	山形	3○0(A)	116	<	<b>121</b>	p1n2 走行距離もスプリントも少ないが勝った試合(3)
2nd-6	<b>105.79</b>	>	105.15	横鞠	0●3(H)	153	<	<b>165</b>	
2nd-7	105.84	<	<b>112.15</b>	松本	1○0(A)	142	<	<b>153</b>	p1n2 走行距離もスプリントも少ないが勝った試合(4)
2nd-8	104.12	<	<b>107.64</b>	F東	0△0(H)	136	<	<b>142</b>	
2nd-9	107.95	<	<b>108.72</b>	広島	2●5(A)	<b>163</b>	>	149	(相手よりスプリント数が多くて負けた試合)
2nd-10	101.86	<	<b>110.91</b>	仙台	0●1(H)	139	<	<b>161</b>	p1n1 走行距離もスプリントも少なく、負けた試合(8)

2nd-11	101.02	<	<b>109.31</b>	川F	1●6(A)	131	<	<b>140</b>	ptn1	走行距離もスプリントも少なく、負けた試合(9)
2nd-12	<b>107.40</b>	>	104.09	神戸	2○0(H)	<b>167</b>	>	137	ptn4	走行距離もスプリントも多く、勝った試合(4)
2nd-13	110.23	<	<b>111.82</b>	柏	1●3(A)	142	<	<b>144</b>	ptn1	走行距離もスプリントも少なく、負けた試合(10)
2nd-14	113.05	<	<b>120.39</b>	鳥栖	0△0(A)	<b>143</b>	>	138		
2nd-15	107.95	<	<b>109.48</b>	新潟	4○2(H)	<b>177</b>	>	155		
2nd-16	<b>112.97</b>	>	112.35	甲府	4○2(H)	<b>185</b>	>	152	ptn4	走行距離もスプリントも多く、勝った試合(5)
2nd-17	110.31	<	<b>110.97</b>	鹿島	0●1(A)	<b>215</b>	>	210		(相手よりスプリント数が多くて負けた試合)
平均	106.96		110.30			162.56		163.85		
節	名古屋		対戦相手			名古屋		相手		
	<b>100.00</b>		背景色赤は勝利チーム							
	100.00		背景色青は敗戦チーム							
	100.00		背景色黄は引き分け							
	<b>100.00</b>		太字フォント大は相手より数字が大きい時							



### 節ごとのスプリント回数



## 2014戦績表

得点者横の()内はアシストした人。PKのときはPK奪取した人。

大会	節	日時	対戦	スタ	結果	コメント
トヨタ プレミア カップ		2/15	プリラムU (タイ)	タイ	1▲1 PK負	まさに西野監督のいう20%の出来。
J1	1	3/1	清水	[H]豊田	2●3	前半はいいサッカー。後半は悪いサッカー。50%の出来くらいか。大武も田鍋の及第点。不安定な守備を改善したい。攻撃のチャンスは作れているので決めて欲しい。 (得点者:ケネディ(玉田)・鬨莉王) 主な欠場:ヘジス・野田(怪我)
J1	2	3/8	大宮	[A]NACK	2○1	西野体制初勝利メモリアル。チームで動くサッカー。玉田小川と素晴らしい得点。あとは得点後にバタバタしないこと。 (得点者:玉田(ケネディ)・小川) 主な欠場:ヘジス・野田(怪我)
J1	3	3/15	柏	[A]日立 台	1○0	前半主導権握るも得点できず、後半レイソルの圧力が増すなか、ワンチャンスをケネディが決める。今季初無失点は若いDF陣の自信に。 (得点者:ケネディ(矢野貴章)) 主な欠場:野田(怪我)
ナビスコ	1	3/19	甲府	[H]瑞穂	0●1	直近リーグ戦から9人変更する若鯨祭り。ただし試合内容は祭りにはほど遠く。個人技一発で先制され、JFKの固い守りをこじ開けることができなかった。若手には課題と成果を見つめなおす試合となった。 (得点者:なし) 主な欠場:野田(怪我)
J1	4	3/23	神戸	[H]瑞穂	2○1	前半早々ミスから失点するも崩れず、新加入、期待の松田力の初ゴールによる逆転で試合をものにした。少しずつ変化と進化を続ける改グランパス。 (得点者:磯村(ケネディ)・松田(ドリブル)) 主な欠場:野田(怪我)・田鍋(気管支炎)
J1	5	3/28	川崎F	[A]等々 力	0●1	前半はなんとか耐えるも、後半足が止まったところを崩されて失点。そこから得点する力はもうなかった。先制していれば勝てたかもしれないが、完成度の違いを見せつけられた。 (得点者:なし) 主な欠場:野田(怪我)・田鍋(気管支炎)・刀根(発熱)

ナビスコ	2	4/2	新潟	[A]大 白 鳥	3▲3	直近リーグ戦から6人変更。ただしDF陣には怪我人だらけで闘莉王を出さざるを得ない。前半は若さが出たのか見る価値なし。後半は3点取って逆転するも不幸なレッドカードで小川が退場すると終了間際に追いつかれた。いろいろと熱い試合だった。 (得点者:闘莉王(小川CK)・矢田(田口)・小川(矢田)) 主な欠場:野田(怪我)・田鍋(気管支炎)・ヘジス(怪我)
J1	6	4/6	広島	[H]豊田	2●5	完敗。チーム作りは始まったばかり。 (得点者:ケネディ・ケネディPK(松田)) 主な欠場:ヘジス・野田・田鍋・牟田・森(怪我)
J1	7	4/12	浦和	[H]豊田	1●2	またも完敗。同系統チームの修正失敗。まだまだチーム作りは始まったばかり。 (得点者:永井(FKこぼれ)) 主な欠場:ヘジス・野田・田鍋・牟田・森・小屋松(怪我)
J1	8	4/19	甲府	[A]甲府	0●2	故障者続出。力の無いチームがその戦力通りに力の無い負け方をした。リーグ4連敗。公式戦5試合未勝利。 (得点者:なし) 主な欠場:野田・田鍋・牟田・森・小屋松・大武・玉田(怪我)
J1	9	4/26	鳥栖	[H]瑞穂	2●3	野戦病院にもほどがある。ベンチメンバーが一人少ない6人しか登録できない異常事態。それでもなんとか試合にはなったが、勝つまでの力はなかった。暗闇の中で前を向くのみ。 (得点者:闘莉王PK(枝村)・永井) 主な欠場:野田・田鍋・牟田・森・小屋松・大武・玉田・ケネディ・磯村・望月・刀根(怪我)杉森(U18代表)
J1	10	4/29	FC東京	[A]国立	1○0	決して良い内容ではないが、今できることをしての勝利。GW連戦を一つ勝てたことで一息つけた。 (得点者:貢章(小川CK)) 主な欠場:野田・田鍋・牟田・森・小屋松・ケネディ・磯村・望月・刀根(怪我)杉森(U18代表)
J1	11	5/3	C大阪	[H]豊田	1●2	10人の相手にまたも完敗。フォルラン祭り、柿谷祭り、パスマス祭り。ここまで今季最低の試合。このレベルではプロの試合には勝てないよ。 (得点者:闘莉王(小川PK奪取)) 主な欠場:野田・田鍋・牟田・森・小屋松・ケネディ・磯村・望月・刀根・大武(怪我)杉森(U18代表)
J1	12	5/6	鹿島	[A]カシマ	2○1	今季最低の試合から中二日。よく修正しました。出足がよくパスがよく繋がり、前に出る意識と勝ちたい気持ち。いい試合でした。 (得点者:小川(玉田クロス崩れ)玉田(松田)) 主な欠場:野田・森・小屋松・ケネディ・磯村・望月・刀根・大武・永井(怪我)



J1	13	5/10	G大阪	[H]豊田	1●2	<p>またも完敗。ガンバをパス回しをサポーターと一緒に名古屋の選手も見てただけ。時間の無駄でした。 (得点者:闘莉王(CKこぼれ)) 主な欠場:野田・森・小屋松・ケネディ・望月・刀根(怪我)</p>
J1	14	5/17	新潟	[A]デンカS	1▲1	<p>完敗だったガンバ戦を修正し入り方よく一気に先制するも、すぐに点を返されるところまでは修正できず。後半は耐えるのみ。これでW杯中断に入る。 (得点者:永井(枝村)) 主な欠場:野田・森・小屋松・ケネディ・望月・刀根(怪我)</p>
ナビスコ	4	5/21	大宮	[A]NACK	2○0	<p>退屈な前半から一転ハーフコートゲームになった後半。闘莉王の気合が印象的だった。 得点者:闘莉王(牟田CK崩れ) 貴章(泰士FK) 主な欠場:野田・森・小屋松・刀根(怪我)ケネディ・杉森(代表)</p>
ナビスコ	5	5/24	徳島	[H]豊田	2○1	<p>最下位徳島の対戦。先制点を取られ難しくなりそうな展開もなんとか脱しての逆転勝利。そして今季初のトヨタ勝利。 得点者:玉田(旭)小川(田鍋) 主な欠場:野田・森・小屋松・刀根・直志(怪我)ケネディ・杉森(代表)</p>
ナビスコ	6	5/28	柏	[H]瑞穂	1○0	<p>負ければ予選敗退が決まるこの試合。選手たちの気持ちは見えた。泥臭く勝てたことで次の浦和戦に勝てば予選突破を自力で決められる位置まで来た。決定機を外し続けたが闘莉王のハンドと決定力に助けられた。 得点者:闘莉王 主な欠場:野田・森・小屋松・刀根・直志(怪我)ケネディ・杉森(代表)</p>
ナビスコ	7	6/1	浦和	[A]埼玉	2●5	<p>勝たないと予選突破は無理な状況で臨んだ試合だったが、出場停止で闘莉王を欠くととたんに浮き足立つ悪い癖を露呈。浦和はずでに突破を決めていてモチベはこっちのほうが有利なはずなのに勝てないという歴然とした実力差を見せつけられた。 得点者:永井(玉田)松田 主な欠場:野田・森・小屋松・刀根・直志(怪我)ケネディ・杉森(代表)</p>
大会	節					
ワールドカップ中断						
大会	節					

天皇杯	2	7/12	トヨタ蹴球団	[H]瑞穂	12〇0	前半と後半の入りはよくなかったが、それでも2点取ったのは立派。うまくリーグ再開へつなげて欲しい。 得点者:永井(小川)永井(闘莉王)永井・闘莉王(田口CK)永井(CKこぼれ)和樹(貴章クロス)永井(闘莉王)力(和樹)旭(力)和樹(闘莉王落とし)・力(闘莉王シュートこぼれ)田鍋(CK崩れ牟田折り返し) 主な欠場:野田・森・小屋松・望月・ケネディ・玉田(怪我)
J1	15	7/19	徳島	[H]豊田	1▲1	キャンプの成果は飛驒に忘れてきたようです。何も無い試合をホームで90分見せられる苦行にお金払ってまーす。 得点者:闘莉王(小川PK奪取) 主な欠場:野田・森・小屋松・望月・ケネディ・玉田(怪我)
J1	16	7/23	仙台	[A]仙台	3▲3	まだまだちぐはぐな中も玉田とレドミの頑張りでなんとか引き分けに。 得点者:泰士(ミドル)・貴章(レドミCK)レドミ(ミドル) 主な欠場:野田・森・小屋松・望月・ケネディ・闘莉王(怪我)
J1	17	7/27	マリノス	[H]瑞穂	1▲1	引き分けが実質勝利と思えるほどのひどい試合。中上位チームには粘って勝ち点拾っていくしかない。 得点者:永井(レドミCK→貴章) 主な欠場:野田・森・小屋松・望月・ケネディ・闘莉王(怪我)
J1	18	8/2	鳥栖	[A]鳥栖	0●1	順当に負けた。前半は頑張っていたが後半は大人と子供の試合だった。 得点者:なし 主な欠場:野田・森・小屋松・望月・ケネディ・闘莉王・貴章(怪我)
J1	19	8/9	鹿島	[H]豊田	2●3	頑張っているにも報われないこともある。あるけどもあのプレイはひどい。一つのプレーが全てを台無しに。そして降格圏16位突入。降格するにしても残留するにしても間違いなくこの試合が分水嶺。 得点者:永井(貴章クロス)ケネディPK(レドミPK奪取) 主な欠場:野田・森・小屋松・望月・青木・田鍋(怪我)

J1	20	8/16	ガンバ	[A]万博	1〇〇	惨敗したあとの重要な試合。どの選手も最後まで集中していた。西野監督の戦術も当たったが、今日は永井が白眉。このプレイを続けていけば代表も見えてくる。 得点者:レドミ(こぼれゴラツソボレー) 主な欠場:野田・森・小屋松・望月・青木・玉田・田鍋(怪我)
天皇杯	3	8/20	京都サンガ	[H]瑞穂	4〇〇	リーグとメンバー6人入れ替えた中、サブメンバーのやる気と決定力で結果としては危なげな4-0完封勝利。 得点者:松田(鬪莉王)鬪莉王(小川CK)玉田PK(旭PK奪取)玉田(旭クロス) 主な欠場:野田・森・小屋松・望月・田鍋(怪我)
J1	21	8/23	柏	[H]豊田	1▲1	柏のコンディションに問題があったのか、うちが良かったのか。コントロールした試合をしていたのだが、二点目が取れずに痛い引き分け。 得点者:鬪莉王(レドMFK) 主な欠場:野田・森・小屋松・望月・青木・田鍋(怪我)
J1	22	8/30	川崎F	[H]瑞穂	1▲1	いきなりの失点で目の前が真っ暗になったが、その後は持ち直しなんとか勝ち点1をゲット。 得点者:川又(永井) 主な欠場:野田・森・小屋松・望月・青木・田鍋・レドミ・ケネディ(怪我)
天皇杯	4回戦ラウンド16	9/10	ザスパ	[H]瑞穂	1〇〇	ホームでの勝利が見たいなら天皇杯で。10人で守るザスパに苦労したけど鬪莉王大作戦で仕留めた。西野監督は極めて現実的な勝利主義者だと思う。 得点者:レドミ(鬪莉王) 主な欠場:野田・森・小屋松・望月・青木・田鍋・ケネディ(怪我)川又(カップタイド)
J1	23	9/13	横浜FM	[A]日産	2〇〇	数少ないチャンスを決めた川又と永井の若い二人に感謝。 得点者:川又(永井)永井 主な欠場:野田・森・小屋松・望月・青木・田鍋・ケネディ(怪我)
J1	24	9/20	甲府	[H]瑞穂	2〇〇	しっかり守ってカウンターという共通理解のなか、少ないチャンスを決めて「残留争い6ポイントゲーム」に勝利。矢田旭のリーグ戦初ゴール。 得点者:矢田(レドミ)永井(レドMFCK) 主な欠場:野田・森・小屋松・望月・青木・田鍋・ダニルソン(怪我)

J1	25	9/23	C大阪	[A]長居	2○1	残留争い天王山第二弾も勝利。最前線からのチェックが続けられているのは良いこと。ショートカウンターが見事に決まった一点目は素晴らしい。 得点者:川又(永井)オウン 主な欠場:野田・森・小屋松・望月・青木・田鍋・ダニエルソン・ケネディ(怪我)
J1	26	9/27	新潟	[H]瑞穂	0●1	新潟の気迫に圧され、前節までの勢いが削がれた。ホームで弱いのはポゼッションからの攻めの形が無いから。 得点者:無し 主な欠場:野田・森・小屋松・望月・青木・田鍋・ケネディ・玉田(怪我)
J1	27	10/5	神戸	[A]神戸	3○1	早い時間帯に先制されるもその後しっかりと守備から持ち直しての逆転勝ち。日本代表の泰士がアシストの大活躍。 得点者:川又(泰士CK)永井(泰士クロス)永井(単騎ドリブル) 主な欠場:野田・森・小屋松・青木・ケネディ・玉田(怪我)望月(代表)
天皇杯	R8	10/11	清水	[H]瑞穂	2●2 PK3-5	川又(カップタイド)泰士(代表)レドミ(怪我)とレギュラー3人抜けた名古屋に勝つチカラは無かった。今季の無冠が決定した試合。しょんぼり。 得点者:小川・永井 主な欠場:野田・森・小屋松・青木・ケネディ・玉田・レドミ(怪我)望月・泰士(代表)川又(カップタイド)
J1	28	10/18	広島	[A]広島	0●4	前半はかなり良かったが、後半に入り一つの判定から自滅。 得点者:なし 主な欠場:野田・森・小屋松・青木・ケネディ・玉田・レドミ(怪我)
J1	29	10/22	仙台	[H]瑞穂	0▲0	前後半ともに攻めまくったがネットは揺れず。 得点者:なし 主な欠場:野田・森・小屋松・青木・ケネディ・玉田・レドミ(怪我)
J1	30	10/26	徳島	[A]徳島	2○0	ここまで2戦連続無得点で攻めはチグハグ。決定機も減った。そんななか田鍋のリーグ初ゴールに助けられた。これで勝ち点40。来年もJ1です。 得点者:田鍋・ダニエルソン(FK直接) 主な欠場:野田・森・小屋松・青木・ケネディ・玉田・レドミ(怪我)

J1	31	11/2	FC東京	[H]瑞穂	2▲2	仙台戦と同じで攻めまくったが決めきれない。旬のオトコ武藤が決めたのと対照的。 得点者:オウンゴール・闘莉王(矢田FK) 主な欠場:野田・森・小屋松・青木・ケネディ・玉田・レドミ(怪我)泰士・ダニルソン(累積)
J1	32	11/22	清水	[A]日本平	2▲2	檜さん痛恨のミス。本多も主審のふれふれ判定の犠牲でイエロー二枚退場。ただし川又が決めてれば問題はなかった。清水の残留にかける意気込みに押されてしまったか。 得点者:田鍋(闘莉王)永井(泰士CK) 主な欠場:野田・森・小屋松・ケネディ・レドミ(怪我)貴章(累積)
J1	33	11/30	大宮	[H]豊田	2○1	今季未勝利のホーム最終戦のトヨタ。そして直志玉田ケネディのさよならゲーム。後半はほんとに酷かったが、だれもが最後の交代枠は直志だろうと思っただ中で出てきた小川がAT弾！素晴らしいムードの中でセレモニーが行われた。 得点者:永井(泰士)小川(泰士) 主な欠場:野田・森・小屋松・ケネディ・レドミ(怪我)本多(前節赤紙)
J1	34	12/6	浦和	[A]さいたま	2○1	近年相性の悪い埼玉浦和戦。勝つしか優勝の目は無い浦和が前掛かりになるのを利用して仕留めた戦術は見事。直志を最後に出すことができたのも良かった。 得点者:牟田(CKこぼれ)永井 主な欠場:野田・森・小屋松・ケネディ・レドミ(怪我)
大会	節					

## 2013戦績表

得点者横の( )内はアシストした人。PKのときはPK奪取した人。

大会	節	日時	対戦	スタ	結果	コメント
トヨタ プレミア カップ		2/16	プリラムU (タイ)	国立競 (タイ)	2〇0	相手のレベルは分からないが、玉田と淳吾のコンビネーションが良かった。
J1	1	3/2	磐田	[H]豊田ス	1▲1	前半3バックでボールを保持して攻めることができたのは良かったが、後半闘莉王が負傷退場してからは攻め手を欠いた。 (得点者:オウン) 主な欠場:(怪我)ケネディ・石櫃
J1	2	3/9	浦和	[A]埼玉ス	0●1	完敗。 (得点者:無し) 主な欠場:(怪我)ケネディ・石櫃・闘莉王
J1	3	3/16	甲府	[A]中銀ス	1〇0	11人同士では押され、10人になってやっと互角。守備はまあOK。攻撃がもうどうしようもない。 (得点者:本多(GKこぼれ)) 主な欠場:(怪我)ケネディ・石櫃
ナビスコ	1	3/20	C大阪	[H]瑞穂	1▲1	不運なオウンゴールで先制されたが、前後半ともに試合内容は上向き。 (得点者:玉田(輝希)) 主な欠場:(怪我)ケネディ・石櫃・小川
ナビスコ	2	3/23	鳥栖	[A]ベアスタ	2〇1	怪我人が増えてきたなか、ますます試合内容も良くなる。このまま連携を深めていきたい。ヤキ1G1Aの大活躍。 (得点者:ヤキ(ダニエルソン)貴章(ヤキCK)) 主な欠場:(怪我)ケネディ・石櫃・小川・闘莉王・ダニエル・淳吾
J1	4	3/30	湘南	[H]瑞穂	2〇0	流れの中から二得点。徐々にチーム状態も上向き。4月は無敗でいきたい。 (得点者:玉田(泰士)小川(玉田)) 主な欠場:(怪我)ケネディ・石櫃・淳吾
ナビスコ	3	4/3	F東	[A]味スタ	0▲0	前半おねんね後半覚醒。アウェイとはいえシュート5本は少ない。決定機の数は大差ないが・・・守備は固い。 (得点者:なし) 主な欠場:(怪我)ケネディ・石櫃・淳吾
J1	5	4/6	柏	[A]柏	3▲3	固かった守備が破綻。前半で10人になった相手にシュート数負ける。負けに等しい引き分け。 (得点者:輝希(泰士CK)増川(泰士FK)玉田(こぼれ)) 主な欠場:(怪我)ケネディ・石櫃・淳吾
ナビスコ	4	4/10	大分	[H]瑞穂	1▲1	またも引き分け。勝ち切れない。後半はまあ良かったが前半が悪すぎた。マス闘莉王のキレがないのが気になる。ジョシュは半年ぶりにもどりらしいプレイを見せてくれたのは好材料。 (得点者:闘莉王PK(闘莉王)) 主な欠場:(怪我)石櫃・淳吾
J1	6	4/13	新潟	[H]豊田ス	2〇0	シュート5本で2点。珍しく前半から飛ばして一気に2点取ったのは素晴らしい。後半も1点見たかったけど欲張ってはいけません(笑)。通算300試合記念にキレキレだった玉田バンザイ。 (得点者:玉田PK(小川)輝希(小川)) 主な欠場:(怪我)石櫃・淳吾
J1	7	4/20	F東	[A]味スタ	1●3	FC東京にゲームを支配されるもケネディの復活弾で先制する最高の展開だったが、前半終了間際にさんざん破られた左サイドからPK献上。結果的にこれが響いた。去年に続き逆転負けの完敗。 (得点者:ケネディ(ダニエルソン)) 主な欠場:(怪我)石櫃・淳吾
ナビスコ	5	4/24	鹿島	[A]カシマ	0●1	序盤のミスをつなぐつなぐかれて失点。前半は寝てた。後半の頑張りを最初から出さない。ちんたらやっていて勝てるほどアウェイ鹿島は甘くない。これでナビスコはほとんど終了。 (得点者:なし) 主な欠場:(怪我)淳吾

J1	8	4/27	広場	[H]瑞穂	1▲1	ダニの突破から絶賛再生計画中の小川のゴールで先制し、そのあとも流れも良かった。しかし玉田が1対1を外してから流れが悪くなり、DFの連携ミスから失点。悔しい引き分けとなった。内容は少し改善。 (得点者:小川(ダニルソン)) 主な欠場:怪我)淳吾
J1	9	5/3	川崎	[A]等々力	1●2	檜崎J1最多出場タイ511試合。勝ちたかった。守備が厳しい。攻撃はわりといい。二点目が欲しい。 (得点者:淳吾(ケネディ)) 主な欠場:なし
J1	10	5/6	仙台	[H]豊田ス	0●2	完敗。いろいろと限界にきています。 (得点者:なし) 主な欠場:なし
J1	11	5/11	横浜	[H]豊田ス	1●2	内容は良かったが点が入らずにカウンターとセットプレイで失点。つらい時期は続く。 (得点者:ケネディPK(小川)) 主な欠場:怪我)本多
J1	12	5/18	鹿島	[A]カシマ	1●3	先制はするけども追いつかれて逆転されることが多い。まだまだつらい時期は続く。 (得点者:小川(こぼれ)) 主な欠場:怪我)本多
ナビスコ	7	5/22	新潟	[H]瑞穂	2○0	消化試合でつかんだ勝利。勝つときはこんなものとも言えるが、本番は週末のリーグ戦。流れがかわってくれればいいが。 (得点者:アウン・玉田(ミドル)) 主な欠場:怪我)本多(代表)嶺臣
J1	13	5/25	セレッソ	[A]金鳥ス	1●2	完敗。結果以上に内容で完敗。同じ競技をやっているとは思えず6年ぶりの5連敗。 (得点者:ケネディ(淳吾FK)) 主な欠場:怪我)本多(代表)嶺臣
J1	14	7/6	清水	[H]豊田ス	2○1	流れの中から二得点。キャンプで戦術を整理整頓。共通意識が徹底された。 (得点者:小川(ケネディ)小川(こぼれ)) 主な欠場:怪我)なし(出場停止)ダニルソン
J1	15	7/10	大宮	[A]NACK5	1●2	相手のミスから得点したまではよかったが、そのあとはずっと大宮のペースで、こらえきれずに今季4回目の逆転負け。 (得点者:直志(相手のミス)) 主な欠場:怪我)ダニルソン(出場停止)増川
J1	16	7/13	鳥栖	[H]瑞穂	3○2	走れない・連携ない・守備力ないの3無運動(笑)。鳥栖の出足がよく檜崎がいなかったら完全な負けゲーム。内容はよくなかったが残留争いのライバルから得た勝ち点は大きい。 (得点者:ケネディ(淳吾)玉田(隼磨シュート反応)淳吾(闘莉王)) 主な欠場:怪我)なし
J1	17	7/17	大分	[A]大銀ド	2○1	連戦と暑さ湿度でスペース空まくりの凡ゲーム。勝ち点3取れたことを喜びたいと思います。 (得点者:玉田(ケネディ)小川(淳吾)) 主な欠場:怪我)なし
大会	節	日時	対戦	スタ	結果	コメント
J1	18	7/31	鹿島	[H]豊田ス	3○1	今季一番の内容。アーセナルの切替の速さを間近で見学したか。ファーストディフェンスが素晴らしく局面でも身体を張っていた。最後の一点を取られないようにすることが今後の課題。 (得点者:ケネディPK(ケネディ)玉田(淳吾)ケネディ(淳吾FK)) 主な欠場:怪我)なし
J1	19	8/3	磐田	[A]ヤマハ	3○2	夏の中二日の過密日程。それでも切替の速さは健在。自分たちの時間帯でしっかり点を取り、ダメ押しも決めることができた。守備を固くできれば盤石ではないか我が軍は！ (得点者:小川(ケネディ)ケネディPK(ケネディ)玉田(ケネディ)) 主な欠場:怪我)泰士
J1	20	8/10	浦和	[H]豊田ス	2○0	黒ユニで迎えるアカイ大作戦を完勝。前半寝てたのは作戦か？後半一気にテンポを上げて5分で2点取って試合を決めた。そして約二ヶ月ぶりの無失点のおまけ付き。 (得点者:玉田(小川)ケネディ(淳吾)) 主な欠場:怪我)なし



J1	21	8/17	広島	[A]ヤマハ	1▲1	相手の長所を消し、互いに睨み合う展開。ミキツチに50mドリブルゴールを決められたが、闘莉王のAT弾で引き分けに。 (得点者:闘莉王(永井)) 主な欠場:(怪我)なし(出停)ケネディ・直志
J1	22	8/24	C大阪	[H]瑞穂	1▲1	旬の男柿谷に一瞬のスキを疲れて失点するも、1分後に貴章のゴールで追いついたあとは何度も決定機を作るも相手の粘り強い守備に守られる。相手キーパーキム・ジンヒョンを褒めたい。 (得点者:矢野(玉田)) 主な欠場:(怪我)なし(出停)なし
J1	23	8/28	大分	[H]瑞穂	2○1	またも大学生に決められるも、ケネディの二発で今季初の逆転。難しい試合をものにできた。 (得点者:ケネディ(隼磨)ケネディ(淳吾CK)) 主な欠場:(怪我)闘莉王(出場停止)なし
J1	24	8/31	鳥栖	[A]ベアスタ	1▲1	中二日の疲労からか動きもよくなく、鳥栖に完全に支配される。それでも先制する強さはあったが、後半の入りで失敗し同点に。玉田とケネディのフリーがどっちか決まっていれば... (得点者:増川(ダニルソン)) 主な欠場:(怪我)闘莉王(出場停止)なし
天皇杯	2	9/8	長野	名古屋港	0●2	JFL相手にまさかの完敗。相手の完勝。なにも言うことはございません。 (得点者:なし) 主な欠場:(怪我)闘莉王(出場停止)なし
J1	25	9/14	清水	[A]日本平	1●2	チャンスはこちらのが多かったのだが、決めきれずにATの失点で5度目の逆転負け。先制したらせて引き分けないと。パスミスも多く流れも良くなかった。 (得点者:増川(ケネディ)) 主な欠場:(怪我)闘莉王(出場停止)ダニエル・石櫃
J1	26	9/21	FC東京	[H]瑞穂	0●2	いいところ無くホームであっさり敗戦。終盤に向けて目標を失ったチームは下降線。 (得点者:なし) 主な欠場:(怪我)ダニルソン(出場停止)なし
J1	27	9/28	川崎	[H]瑞穂	1●2	切替も速く頑張ったのだが報われず。3連敗。下を向かずにやり続けること。 (得点者:隼磨(こぼれ)) 主な欠場:(怪我)ダニルソン(出場停止)なし
J1	28	10/5	湘南	[A]BMW	1▲1	初優勝した思い出の地でもピクシー退任効果なし。モチベーションなし。 (得点者:ケネディ(小川PK奪取)) 主な欠場:(怪我)ダニルソン・増川・玉田(出場停止)淳吾
J1	29	10/19	仙台	[A]ユアスタ	1●2	相変わらず戦術なし、シュートなし、モチベーションなし。今季はこのままフェードアウトでしょうか。 (得点者:玉田(永井)) 主な欠場:(怪我)なし(出場停止)闘莉王
J1	30	10/27	大宮	[H]豊田ス	2○1	なりふり構わず闘莉王大作戦で二ヶ月ぶりの勝利。もうなんでもいいや。 (得点者:闘莉王(キーパーボロリ)闘莉王(ケネディ)) 主な欠場:(怪我)なし(出場停止)なし
J1	31	11/10	横浜FM	[A]横浜	2○1	首位のマリノス相手に勝利。出足が早く気持ちが見えた試合だった。 (得点者:ケネディPK(中澤ボンバーのハンド)淳吾(阿部翔)) 主な欠場:(怪我)なし(出場停止)なし
J1	32	11/23	柏	[H]豊田ス	3○2	内容はなんともいいがたいが、点がたくさん入って面白い試合ではあった。ATのダニエルの惜別弾でトヨタが揺れた。 (得点者:小川(淳吾)小川(永井)ダニエル(玉田)) 主な欠場:(怪我)なし(出場停止)なし
J1	33	11/30	甲府	[H]豊田ス	0▲0	今季初のスコアレスドローがミスター最後のホーム最終戦で出るとは。なんとも皮肉な結果に。 (得点者:なし) 主な欠場:(怪我)玉田(出場停止)なし
J1	34	12/7	新潟	[A]大白鳥	0●2	ここにきてケネディ玉田が怪我。前半・後半途中までは持ちこたえるも失点。前半の決定機を決めていればなあ。今季を象徴。 (得点者:なし) 主な欠場:(怪我)ケネディ玉田(出場停止)闘莉王